

# みんなの広場



電気で走るミニ列車は大人気



オープンテラスで憩いのひととき



制服を着て記念撮影

## 駅ビル改修竣工記念セレモニー&鉄道イベント in 伊万里 にぎわい創出の拠点としての機能を強化

市駅ビルがリニューアルオープンし、記念セレモニーが駅前公園でありました。テラスとして使える大型テントを設置したほか、市観光協会の物販コーナーを拡張。NPO法人まちづくり伊万里が運営する『伊万里百貨店』も開店しました（5月1日）。また、鉄道会社による鉄道イベントも同時開催され、大勢の家族連れなどでにぎわいました。

4.21



大坪保育園の園児たちが合奏などを元気に披露しました

## 市美術展実技席書会

### 基本がしっかり身に付いています

市民センターで市美術展がありました。市美術展実行委員会が毎年開催しているもので、書や写真・工芸、絵画の作品が3期に分けて展示され、各期の終わりには作品解説などが行われました。このうち、前期の書部門では最終日に実技席書会が行われ、選ばれた小学生と中学生が観覧者の前で堂々の揮毫。会場では大きな拍手が湧きました。



↑実技席書会で力強く揮毫する小学生

5.13

## 海難防止に官民共同パトロール

### ライフジャケットは着用していますか

海難防止についての関心を高め、理解を深めてもらうため、伊万里湾小型船安全協会と伊万里海上保安署が合同で、伊万里湾内をパトロールしました。海上保安署の巡視艇『ゆみかぜ』など5隻の船と、シーバード伊万里の3隻の水上バイクが参加。釣り船などに啓発チラシを届け、ライフジャケットの着用や通信手段の確保などを呼びかけました。



↑ボートで釣りを楽しむ人に海難防止を呼びかけるチラシを渡すシーバード伊万里の隊員

4.29

### 保育園児をこども図書館員に任命

## 本に囲まれた仕事って楽しそう

大坪保育園児 19 人が市民図書館のこども図書館員に任命され、本の貸し出し業務を体験しました。これは、幼少期から図書館と本に親しんでもらおうと、図書館記念日（4月30日）にちなんで館が毎年行っているものです。この日は松永一広さん（山代町）から3年連続となる絵本の贈呈もあり、市民図書館に新しく25冊の絵本が加わりました。



市民図書館の職員に教えてもらいながら、やや緊張した顔で図書館カードのバーコードを読み取り、本を貸し出す園児



↑松永さんから図書館に寄贈される絵本を、図書館員代表として受け取る園児

### いまり女性ネットワーク会員研修

## 女性住職の立場から見た男女協働

いまり女性ネットワークの会員研修会が市役所であり、白石町にある曹洞宗祥雲山弥福寺の宮島 俊 京しゅんけいさんが、『住職になったワケ』と題して講話をしました。お寺の一人娘としての体験や、男性が圧倒的に多い住職の世界でのさまざまな体験を交えた、ユニークな視点からの男女協働の話に、参加者はしきりに相づちを打って聞き入りました。



↑マラソンランナーとして実業団で活躍していたという宮島さん。住職だった父の病気を機に寺を継ぐことを決意

### クルーズ船『にっぽん丸』が寄港

## 伊万里で優雅な船旅の思い出を

伊万里港にクルーズ船『にっぽん丸』が寄港しました。接岸後、乗客が次々に下船して市内観光などに出発。岸壁では歓迎式典が行われたほか、物産販売ブースの開設や観光案内などで来客をもてなしました。また、市民による船内見学も行われ、見学者は船内の豪華さや充実した設備を見て「高級ホテルのごた〜」と感嘆の声を上げていました。



船内の豪華な設備に大人も子どもも興味津々



↑乗客をいまりんモーモちゃん・モーモくんがお出迎え

### 災害時における消防用水等の供給支援に関する研修会

## いざという時に民間事業者と連携を

大規模火災などが発生して消防用水が不足した場合を想定し、民間事業者が所有するコンクリートミキサー車で消防用水を運搬するための研修会が伊万里消防署でありました。参加者はミキサー車の構造や積水時の注意点などの説明を受けた後、屋外で一連の作業を実施。有事の際にスムーズに活動できるよう、作業行程などを確認しました。



↑民間事業者との連携で迅速に放水を開始